

行政視察報告書

令和 7年 1月30日

会 派 名 江南藤クラブ
会派代表者 堀 元

(参加者：大藪豊数)

行政視察の結果について、次のとおり報告します。

年 月 日	令和6年10月16日（水）
視察時間	13:00 ~ 15:00
視 察 先	海上自衛隊呉地方隊（広島県呉市）
視察項目	海上自衛隊呉地方隊について

行政視察報告書

年月日	令和6年10月16日（水）
視察時間	13:00～15:00
視察先	海上自衛隊呉地方隊（広島県呉市）
視察項目	海上自衛隊呉地方隊について
■目的 <p>航空自衛隊岐阜基地や同じく小牧基地に近接している江南市であるが、常日頃から航空機の飛来を身近に感じている。地域事情でその安全性に関する地域と自衛隊との認識、関係性など同じく航空機やヘリコプター等有する海上自衛隊と呉市への配慮などを確認する。また平時に限らず、緊急時や災害時の対応なども学び、江南市の危機管理、緊急事態の対応に生かす。</p>	
■内容 <p>《沿革》 呉地方隊は、帝国海軍呉鎮守府の良き伝統を受け継ぎつつ昭和29年の創設以来、東は和歌山県から西は宮崎県に至る1都1府12県（東京都沖ノ鳥島を含む）の広大な陸・海域の防護警備に任ずると同時に、護衛艦隊をはじめとする機動部隊に対する後方支援、さらに災害派遣や救難活動のほか、さまざまな民生協力などにも従事している。</p> <p>呉地方隊の警備区域は、和歌山県から宮崎県に至る区域の太平洋および瀬戸内海を含む沿岸海域であり、海上交通の動脈である東の紀伊水道、西の豊後水道および四国沖が主な作戦海域となっている。四国沖約1,800kmにある東京都所属の「沖ノ鳥島」も呉警備区になっている。</p> <p>呉は海軍時代から歴史の息吹が今なお感じられる街であり、近傍を含め多くの旧跡にも恵まれている一方、「大和ミュージアム」や「てつのくじら館」など海軍や海上自衛隊について知ることができる特徴的な施設もある。</p> <p>《任務》 ◎担当警備区内の警備および災害派遣等 艦艇と航空機（ヘリコプター）を動員して港湾や沿岸海域を警備するとともに、海難救助・林野火災・水不足等に対応。</p>	

◎機雷・爆発性危険物の除去および処理

太平洋戦争時に米軍が投棄した機雷や爆弾などの危険物が洋上で発見されたとき、それらの除去と処理を行う。

◎地域活動

地方自治体や団体などが計画する各種の競技、行事などに対する協力支援を行う。

◎新入隊員の教育訓練および募集支援等

新しく入隊した隊員に対する教育等を行うほか、各県にある自衛隊地方協力本部の隊員募集業務を支援する。

【艦船の視察】

補給艦『とわだ』

- ・ 全長：167m
- ・ 全幅：22m
- ・ 基準排水量：8,150 t
- ・ 主機械：ディーゼル機関 2 基 26,000 馬力
- ・ 速力：22 ノット
- ・ 定員：140 名

≪艦船の説明など≫

○補給艦の任務

1. 僚艦に対して作戦資材(燃料・弾薬・糧食等)を補給し、艦艇の長期作戦行動を支援する。

※主に洋上における補給

2. 災害派遣などにおける支援物資の輸送

○補給艦とわだの活動状況

1. 国内での活動

阪神淡路大震災災害派遣(H7. 02)

東日本大震災災害派遣(H23. 03)

西日本豪雨災害派遣(H30. 07)

2. 海外での活動

ペルシャ湾掃海艇派遣 機雷掃海(H3. 04)

カンボジア PKO 活動 物資輸送(H4. 09)

フィリピン国際緊急援助隊 台風災害(H25. 11)

インド洋補給支援活動

○海外合同演習など

環太平洋合同演習

○陸上自衛隊と協働して陸自のヘリコプターが発着艦訓練をすることもある

○大規模災害に於いて想定される任務 派遣活動

1. 主たる任務

- (1) 僚艦に対する燃料等の補給(洋上)
- (2) 回転翼航空機の離発着場及び燃料補給(必要時)
- (3) 災害派遣に係る支援物資等の輸送

2. 災害派遣部隊としての任務(例)

- (1) 洋上における捜索・救援活動